



# 一乗小だより

深く考える子  
進んで取り組む子  
思いやりのある子

福井市一乗小学校 第101号  
令和8年3月4日発行  
TEL 43-2024 FAX 43-2025  
E-mail : [itijo-e@fukui-city.ed.jp](mailto:itijo-e@fukui-city.ed.jp)

## 一乗子ども観光大使報告会が行われました

先日、お知らせしました「一乗子ども観光大使」報告会が公民館長をはじめ、地域の皆様や保護者の皆様、そして、シシカゲが見守る中、行われました。観光大使としての活動は1年間という長い期間にわたって行われ、子どもたちが一生懸命に取り組んだことや取組の成果について1人ずつ発表しました。活動を通して、子どもたちがいろんな人と交流したり、様々な体験をしたりすることで多くのことを学び、それによって自信がついたり、自分や相手を大切にすることが高まったりすることを期待しています。さらには、ふるさと一乗を大好きになって、大人になっても地域と何らかの関わりを持ちながら活躍できる人になってほしいとも思っています。令和8年度も新1年生を加えた新しいメンバーで今年以上の活躍を期待しています。



6年生が1年生の時の担任の先生やシシカゲが見守ります



開会のことば



報告会後の交流会

### 一乗子ども観光大使として取り組んできた足跡 2025年度版

- ・5月 一乗公民館長より「一乗子ども観光大使」の任命を受けました。これ以降、各学級において地域での調査活動、地域の方や各関係機関との交流体験活動を始めました。

<p>《1年生》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 サツマイモ苗植え</li> <li>・6月 まちたんけん① (博物館)</li> <li>・6月 まちたんけん② (公民館)</li> <li>・6月 まちたんけん③ (水の駅)</li> <li>・10月 サツマイモ収穫</li> <li>・10月 まちたんけん④ (水の駅)</li> <li>・10月 サツマイモクッキング</li> <li>・10月 児童交流会</li> </ul>	<p>《3・4年生》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月 森の学習Ⅰ (無花粉スギ)</li> <li>・7月 校外学習 (防災)</li> <li>・9月 川の学習 (座学)</li> <li>・9月 川の学習 (一乗谷川)</li> <li>・10月 森の学習Ⅱ (伐採現場)</li> <li>・10月 児童交流会</li> <li>・1月 森の学習Ⅲ (木工体験)</li> </ul>
<p>《5・6年生》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 一乗谷朝倉氏遺跡博物館 見学</li> <li>・6月 R6年版 朝倉ガイドパンフ完成、配付</li> <li>・9月 朝倉ガイド調査活動 (復原街並)</li> <li>・9月 大桑小オンライン交流</li> <li>・10月 大桑小交流活動</li> <li>・10月 児童交流会</li> <li>・11月 朝倉ガイド現地リハーサル</li> <li>・12月 朝倉ガイドパンフレットづくり</li> <li>・3月 R7年版 朝倉ガイドパンフ完成</li> </ul>	<p>《全校》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 なかよし田んぼ 田植え</li> <li>・5月 外来種撤去奉仕作業</li> <li>・7月 一乗谷ふれあい夏まつり出演</li> <li>・8月 朝倉戦国夏まつり作品出展</li> <li>・9月 なかよし田んぼ 稲刈り</li> <li>・9月 避難訓練 (地域防災)</li> <li>・9月 彼岸祭り出演・作品出展</li> <li>・10月 外来種撤去奉仕作業</li> <li>・11月 ふるさと学習発表会</li> <li>・11月 全校朝倉ガイド</li> <li>・11月 学校巡回公演 (合同演奏)</li> <li>・12月 感謝のつどい</li> </ul>

- ・2月 「ふるさとの学びフェア」において取組の内容や成果について発表を行い、「ふるさとの学び特別賞」奨励賞を受賞しました。
- ・3月 一乗子ども観光大使報告会を行い、観光大使としての一年間の取組を振り返り、成果と課題について考察を行い、次の取組への目標をもちました。

# 卒業式に向けて



昨年の卒業式の一場面

卒業式がいよいよ来週となりました。この季節になると、小学校だけでなく、こども園や中学校、高校、大学など多くの学校で卒業（園）式が行われ、様々なお別れの場面があるのだと思います。大人になるまで、卒業式はこれまでに見送る側も含めて何回も出席しましたが、教師の仕事を始めからは、今回が38回目となります。

音楽教師だったため、式練習では生徒全員の前に出て歌の指導をしていました。その中で思い出深いのが、歌の練習で300人を超える卒業生がいるのにもかかわらず伴奏しか聞こえず、どうすればみんなが歌うのかすごく悩んだことや、練習の段階でも子どもたちが涙を流しながら一生懸命に歌っているのを見て、指導している側も泣いてしまったことです。中学校の卒業式では泣きながら歌い、泣きながら退場し、学校を出るときはみんなで大笑いする様子をよく見てきましたが、そのような様子を見ていると、卒業式は、これまでの自分に一区切り付け、次に向けてがんばっていくためのきっかけのようなものを感じました。みんなにとって、卒業式はどのようなものですか。

校長先生の仕事の1つに、卒業生に卒業証書を授与することがあります。少し難しい言葉ですが、学校教育法施行規則という法律の中に、

『第五十八条 校長は、小学校の全課程を修了したと認めたる者には、卒業証書を授与しなければならない。』

とあります。ただ、卒業証書をどのように授与するかまでは書かれておらず、卒業式という言葉自体も載っていません。しかし、日本の教育の基準となる学習指導要領では、学校行事の1つとして卒業式を位置付けて、ねらいをもって取り組むように書かれています。そのままの文章だと難しいと思うので、書かれている内容をわかりやすい言葉で紹介します。特に、6年生のみなさんには読んでほしいと思います。

## 📩 6年生へのメッセージ（卒業を迎えるみんなへ）

みんなが卒業式という大きな節目を迎えるこの日は、これまでのがんばりをたたえ合い、互いに成長を喜び合う大切な時間です。

式の厳かな雰囲気の中で、自然と姿勢を正し、気持ちよく行動できるように、今、練習に取り組んでいます。

卒業式は、ただ終わりを迎える日ではありません。

これから始まる新しい生活に向かって、「よし、がんばろう！」という気持ちをもてる日でもあります。

みんながこの6年間で育ててきたやさしさ、思いやり、協力する力は、中学校でもきっと力になります。式の時間を通して、自分の歩いてきた道をふり返り、希望を胸に、次のステージへふみ出す気持ちを大切にしてほしいと思います。

この文章にある内容が卒業式のためあてとなりますが、このためあてを大切にしながら、みんなは取り組んでいます。そして、先生方もそのような卒業式にしたいと思い準備を進めています。ぜひ、卒業式当日は、自分の心に一生残るような式になるように、精一杯取り組んでほしいと思います。

## 🌸 第118回 卒業証書授与式のご案内 🌸

と き \* 令和8年3月10日（火）      ところ \* 一乗小学校体育館

予 定 \* 9:30 卒業生入場    10:16 卒業生退場（予定）

式終了後は5・6年教室で学活（最終） 卒業生見送りは10:45 予定です。

その他 \* 天気予報では、当日は『晴』、最低気温2℃、最高気温10℃となっていますが、体育館の中はまだまだ寒いです。温かい服装でお越しください。

..... 切り取り .....

学校へのご意見やご感想をお知らせください。

こちらからも可 →→→


年 名前

（無記名でも構いません）

